

作成例

別記様式第一号（第三条関係）

法人（株式会社など）の場合

手数料分の額の県収入証紙をはり付ける。
手数料 新規の場合 27,000円
更新の場合 20,000円

表面

遊漁船業者登録申請書

証紙貼付欄
(消印してはならない。)

該当しない方を二重線で消す。
作成例は、「更新」の場合です。

登録の種類	新規・更新	※登録番号	新規の場合は記入不要。
		※登録年月日	年 月 日

申請書の提出日を記入する。

この申請書により、遊漁船業者の登録の申請をします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請者 株式会社 遊漁丸
代表取締役 遊漁一郎

三重県知事 あて

フリガナ 氏名又は名称	カブシキガイシャ ユウギョマル 株式会社 遊漁丸
住所	郵便番号(〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇県〇〇市〇〇1丁目2-3 電話番号(〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇 メールアドレス〇〇〇〇@〇〇.〇〇〇
法人である場合の フリガナ 代表者の氏名	ユウギョ イチロウ 遊漁 一郎

電話番号、メールアドレスは常につながるものを記入すること。

法人である場合の役員（業務を執行する社員若しくは取締役又はこれら役職名

フリガナ 氏名	役職（常勤・非常勤）	フリガナ 氏名	役職（常勤・非常勤）
ユウギョ ジロウ 遊漁 二郎	専務取締役（常勤）		
ユウギョ サブロウ 遊漁 三郎	常務取締役（常勤）		

役員とは、業務を執行する社員、取締役、これらに準ずる者を言う。監事については記入する必要はありません。

新規の場合は「なし」と記入する。
更新の場合は、現在の登録番号を記入する。

申請時において既に受けている登録

三重〇〇〇〇

作成例

裏面

未成年者である場合の法定代理人の氏名又は名称及び住所	フリガナ 氏名又は名称					
	住所	記入不要。 <small>メールアドレス</small>				
法定代理人が法人である場合のフリガナ代表者の氏名						
法定代理人が法人である場合の役員（業務を執行する社員若しくは取締役又はこれらに準ずる者）の氏名及び役職名						
フリガナ 氏名	フリガナ 氏名	役職（常勤・非常勤）	役職（常勤・非常勤）			
営業所の名称及び所在地						
フリガナ 名称		所在地 郵便番号（ - ） 電話番号（ ） - メールアドレス				
ツリ フネ ユウ ギョ マル 釣 船 遊 漁 丸		郵便番号（〇〇〇-〇〇〇〇） 〇〇県〇〇市〇〇4丁目5-6 電話番号（〇〇〇〇）〇〇-〇〇〇〇 メールアドレス〇〇〇〇@〇〇.〇〇〇		選任している遊漁船業務主任者の氏名を記入。複数選任している場合には、全員の氏名を記入。		
法第12条に規定する者（遊漁船業務主任者）の氏名		ユウギョイチロウ ユウギョジロウ 遊 漁 一 郎、遊 漁 二 郎				
損 害 賠 償 措 置						
フリガナ 遊漁船の 名称	保険契約又は 共済契約の名称	瀬渡し	遊漁船 の定員	利用 定員	填補限度額 (定員1名当たり の額)	保険期間
ユウギョマル 遊 漁 丸	〇〇損害保険株式会社 遊漁船業者総合保険	有・無	10人	10人	5,000万円	令和〇〇年〇月〇日 から
※瀬渡しをおこなう場合には、必ず瀬渡し特約を契約すること。		<ul style="list-style-type: none"> ・遊漁船の定員には、船舶検査証の旅客定員を記入する。 ・利用定員には、瀬渡し等を行う場合に、同時に漁場（遊漁船内含む）にいる最大人数を記入する。 				
登 録 番 号		登				
なし		なし				

備 考

- 1 電子的申請を行う場合は、登録番号を記入する。登録していない場合は、「なし」と記入する。
- 2 ※印のある欄には、記入しないこと。
- 3 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添付すること。
- 4 「新規・更新」については、不要なものを消すこと。
- 5 「営業所の名称及び所在地」の欄には、登録を受けようとする都道府県の営業所だけでなく全ての営業所について記載すること。
- 6 「損害賠償措置」の欄については、瀬渡し（利用者を特定の場所に下船させて水産動植物を採捕させる業務をいう。）を行う場合にあっては、遊漁船の定員及び利用定員（利用者を下船させる特定の場所の利用定員。同時に複数業態の遊漁船業を実施する場合にはその各定員の合計。）に記載すること。